



御門自治会との約束は きちんと守れ



無所属 吉村 慶一

一 はだのクリーンセンターの次 期建て替え場所について

問 運転開始から約10年が過ぎ、焼却工場の寿命(30年から40年)や用地決定に要する時間を考慮すると、「次期建て替え場所は伊勢原市内で」と、高橋市長が伊勢原市長に打診して、協議を開始すべき時期が来ていると思うがどうか。

答 はだのクリーンセンターの運営責任をもつ秦野市伊勢原市環境衛生組合、いわゆる二市組合(組合長は秦野市長)からの要請がないので、その質問に答える立場にない。ちなみに、はだのクリーンセンターの用地選定開始から竣工までは16年かかったが、一般の鉄筋コンクリート施設は60年を建て替える目安としている。

問 建設時に、秦野市長、二市組合、御門自治会長の3者が交わした協定書では、「クリーンセンターの建設予定地及びその周辺は再度ごみ焼却場として活用しない。」



はだのクリーンセンター



地域力を活用した 子育て共助の施策の充実を



市民クラブ 野々山 静香

一 地域共生社会における取組について

問 令和4年11月30日に全国一斉改選を迎える民生委員・児童委員の本市の選出状況はどのようなか。

答 本市の定数は260人で、現在までに246人の候補者を県に推薦しているため、14人が不足している状況である。

問 懸念される地域の担い手不足の解消に向けた取り組みはどうか。

答 業務見直しの基礎資料を基に19項目にわたる業務負担の軽減に努めた。また、4年度に実施したアンケートの集計結果を分析し、選出方法についても、先進市の取



評価の変更で より良い行政へ



市民クラブ 八尋 伸二

一 離職と人事評価の関係について

問 令和3年12月定例会において大野議員から、※勤勉手当に計算される評価点75点以上が付いた職員数は一般職の職員617人中48人と、評価制度が職員のやる気をなくしているのではないかと指摘がされていた。定年退職を除く市職員の離職状況はどうか。

答 過去10年間の定年退職と準定年退職を除く離職者数は、年代別で20歳代までが一番多く88人、その後、年齢が進むにつれ減少傾向

問 勤勉手当に計算される評価点75点以上の職員が職場別に偏っていないか。また、目標管理の検討はどうか。

答 部局ごとの割合は1・5%から20・6%と幅があるが、外部講師によると評価者によって評価方法に偏りがなければ問題ないとのこと。評価の研修を行うなど、目標管理制度は平成18年度に試行したが、継続導入には至らな



「秦野市都市農業振興計画」の見直しで 生産緑地の有効活用を



無所属の会 古木 勝久

一 都市農業の振興について

問 平成4年に生産緑地に指定された市街化区域内の農地が、令和4年11月に30年が経過して、指定が解除されると都市環境の悪化などを招く恐れがあると言われている。本市の状況はどうか。

答 指定期限を迎える生産緑地は約81軒あり、そのうち9割弱の約72軒を11月に特定生産緑地に指定

に、これまでの取り組みを着実に進めるとともに、既存事業であっても、地域力を活用した取り組みへの発展なども検討したい。



舟橋村子育て支援センター「ぶらんこ」

問 秦野市都市農業振興計画にはほとんど生産緑地の記載がない。生産緑地の維持や有効活用の取り組みを盛り込んでどうか。

答 令和5年度が計画の中間年に当たるので、農地の状況を把握した上で取り組みを検討したい。

二 市税等の滞納処分について

問 令和4年1月から7月の債権差押え件数は289件だが、差押えまでの催告の状況はどうか。

答 差押え件数289件に対し、郵送催告289件、訪問催告76件、SMS催告40件を行っている。

問 滞納者の滞納理由や生活状況などを把握した上で差押えを行っているのか。

答 通知や訪問などの催告をしても連絡がなく、拒絶力のある人に対して差押えを行っている。

意見 差押えは市民の将来の生活をどん底に突き落とす危険性をはらんでいる。平日の昼間だけではなく、大変だが休日や夜間に訪問するなど丁寧な対応で差押え件数を減らし回収に努めるべきだ。

議会の動向

- 8月
17日(水) ・代表者会議・議員連絡会・総務常任委員会
・文教福祉常任委員会・環境都市常任委員会
25日(木) ・秦野市伊勢原市環境衛生組合議会第1回臨時会
30日(火) ・議案送付
- 9月
2日(金) ・代表者会議・議会運営委員会
6日(火) ・市議会第3回定例会月会議閉会 【傍聴者数2人】
・追加議案送付・代表者会議
・議会運営委員会・環境都市常任委員会
8日(木) ・本会議(議案審議)・予算決算常任委員会
・代表者会議
13日(火) ・予算決算常任委員会(総括質疑及び歳入の質疑) 【傍聴者数9人】
・議会運営委員会
14日(水) ・予算決算常任委員会(総務分科会・令和3年度決算)
15日(木) ・予算決算常任委員会(文教福祉分科会・令和3年度決算)
・文教福祉常任委員会
16日(金) ・予算決算常任委員会(環境都市分科会・令和3年度決算)
20日(火) ・代表者会議・総務常任委員会
・予算決算常任委員会(総務分科会・令和4年度補正)
・文教福祉常任委員会
21日(水) ・予算決算常任委員会(文教福祉分科会・令和4年度補正)
22日(木) ・予算決算常任委員会(環境都市分科会・令和4年度補正)
・環境都市常任委員会
26日(月) ・議会運営委員会
27日(火) ・本会議(一般質問) 【傍聴者数40人】
28日(水) ・本会議(一般質問) 【傍聴者数21人】
・追加議案送付
29日(木) ・本会議(一般質問) 【傍聴者数10人】
- 10月
4日(火) ・議会運営委員会・予算決算常任委員会
・市議会第3回定例会月会議閉会 【傍聴者数1人】
・代表者会議・議会運営委員会・議会報編集委員会
・秦野市伊勢原市環境衛生組合議会第3回定例会
17日(月) ・代表者会議・議員連絡会・議会運営委員会
・総務常任委員会・文教福祉常任委員会
・環境都市常任委員会
31日(月) ・第9回議会報告会(環境都市常任委員会所管)
- 11月
4日(金) ・代表者会議・議会報編集委員会
5日(土) ・第9回議会報告会(総務常任委員会所管)
7日(月) ・第9回議会報告会(文教福祉常任委員会所管)



平沢地区生産緑地「名水湧く湧く農園」



人事評価の見直しを



住警器の設置促進で 市民の安全安心を確保せよ



創和会 原 聡

一 火災予防について

問 火災の年代別死者は65歳以上の高齢者が7割以上であり、特に午前0時から午前6時までの就寝時間帯の「逃げ遅れ」を防ぐため、住宅用火災警報器(以降、住警器と呼称)の設置が必要不可欠だと考えるが、設置率はどうか。

答 住警器の設置率は、全国平均が約83%で、本市は約78%である。

問 京都アニメーション放火殺人事件を踏まえた、本市の避難行動のガイドライン策定状況はどうか。

答 策定していないが、国の動向を踏まえて柔軟に対応していく。

要望 京都市消防局のガイドラインをぜひ参考にしたい。また、超高齢社会の中、住警器の取り付け自体が難しいため、購入や設置の負担を少しでも軽減してほしい。

二 学校図書館の未来について

問 東京都荒川区には一人当たり年間貸出冊数140冊の学校図書館がある。また、横浜市は学校

図書を更新・廃棄に関し、明文化された基準があるが本市はどうか。

答 基準は明文化しておらず、各校の実情に合わせて対応している。

問 著作権法に対応したタブレット端末の活用状況はどうか。

答 予算化しているが、読書への活用は法的に難しい。市立図書館の電子書籍を活用したモデル校の設置など、図書館と協議していく。

要望 電子書籍のタブレット端末での活用を含め、子どもが読書に親しめる環境を整えてほしい。



「火災から命を守る避難のパンフレット」
京都市消防局より